

平成26年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事業報告

1. 法人運営

理事会3回、評議員会2回、監事会1回開催

開催日	会議	議題
平成26年5月15日	監事会	平成25年度業務執行状況及び財産状況監査
平成26年5月21日	第1回理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成25年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事業報告の認定について</li> <li>平成25年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会会計決算の認定について</li> <li>平成26年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算（第1号）について</li> <li>平成26年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会公益事業特別会計収入支出補正予算（第1号）について</li> <li>社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会評議員の同意について</li> </ol>
平成26年5月21日	第1回評議員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成25年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事業報告の承認について</li> <li>平成25年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会会計決算の承認について</li> <li>平成26年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算（第1号）について</li> <li>平成26年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会公益事業特別会計収入支出補正予算（第1号）について</li> <li>社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会理事の選任について</li> </ol>
平成26年10月31日	第2回理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>匠瑛市マザーズホーム事業実施事業者の公募について</li> <li>社会福祉推進委員事業について</li> <li>社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス居宅介護・重度訪問介護事業所運営規程の一部改正について</li> </ol>
平成27年3月23日	第3回理事会	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成27年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>平成27年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会一般会計収入支出予算について</li> <li>平成27年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会公益事業特別会計収入支出予算について</li> <li>平成26年度社会福祉法人匠瑛市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算（第1号）について</li> </ol>

		<p>5. 平成26年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会公益事業特別会計補正予算（第1号）について</p> <p>6. 社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会定款の一部改正について</p> <p>7. 社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会事務局組織規程の一部改正について</p>
平成27年3月24日	第2回評議員会	<p>1. 平成27年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会事業計画について</p> <p>2. 平成27年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会一般会計収入支出予算について</p> <p>3. 平成27年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会公益事業特別会計収入支出予算について</p> <p>4. 平成26年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会一般会計収入支出補正予算（第1号）について</p> <p>5. 平成26年度社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会公益事業特別会計補正予算（第1号）について</p> <p>6. 社会福祉法人匠瑳市社会福祉協議会定款の一部改正について</p>

## 2. 地区社協育成事業

### (1) 地区社協会長会議開催

#### 第1回 平成26年5月23日

- ・平成26年度地区社協事業費・運営費の交付について
- ・平成26年度社会福祉協議会会員募集のお願いについて
- ・平成26年度日本赤十字社資募集のお願いについて
- ・平成26年度地区社協事業について
- ・地域福祉活動計画について
- ・福祉推進員（仮）制度について

#### 第2回 平成26年9月17日

- ・平成26年度赤い羽根共同募金運動のお願いについて
- ・平成26年度歳末たすけあい運動のお願いについて
- ・安心生活基盤構築事業について
- ・社会福祉推進委員の創設について

#### 第3回 平成27年2月20日

- ・平成27年度地区社協事業費・運営費の交付について
- ・平成27年度地区社協事業について

(2) サテライトデイサービスの実施

地区社協事業としてサテライトデイサービスを実施し、給食材料費を助成

地区	第1回		第2回		参加者数計	交付額
	開催日	参加者数	開催日	参加者数		
八日市場						
(下出羽)	4月23日	21			21	10,500
(若潮町)	6月24日	21			21	10,500
小計		42			42	21,000
豊栄	10月26日選挙のため中止		2月22日	36	36	18,000
須賀	11月29日	33	2月7日	34	67	33,500
匠瑳	11月22日	36			36	18,000
豊和	10月18日	56			56	28,000
吉田	11月16日	48			48	24,000
飯高	10月13日台風のため中止				0	0
共興	3月15日	31			31	15,500
平和	11月8日	43	3月7日	72	115	57,500
椿海	※平成26年3月29日	51			51	25,500
野栄					0	0
計		340		142	482	241,000

※椿海地区の実績については、平成25年度分を記載。

3. 地域福祉フォーラム事業

地域内の様々な団体・組織、地域住民により地域づくりのあり方・取り組みについて話し合い課題や問題を明らかにし、その解決に向け取り組む千葉県地域福祉フォーラム事業を、地区社協組織を基盤とする小域圏で実施。

	事業	実施日	内容
須賀地区 地域福祉フォーラム	地域福祉フォーラム会議	26/5/18	地区社会福祉協議会役員28名出席
	地域福祉フォーラム会議	26/11/4	要援護者台帳内容説明
	バスハイク	26/7/1	高齢者参加28名 佐倉方面
	バスハイク	27/2/25	高齢者参加25名 佐倉方面
	サテライトデイサービス	26/11/4	高齢者参加29名
	サテライトデイサービス	27/2/7	高齢者参加27名
	須賀地区社協通信	27/3/30	1,000部発行
	要援護者の見直し	27/3/20	前年度の要援護者の再調査
	小学生との交流会	27/1/20	小学1・2年生との伝承遊び交流

#### 4. 広報啓発事業

- (1) 社協広報紙「ほっとそうさ」発行（年2回）
- (2) 地区社協通信の発行（年3回）
- (3) 広報用パンフレット作成  
社協事業紹介、会員募集パンフレット
- (4) 安心生活基盤構築事業広報紙の発行  
・見守り支援内容 ・買い物支援内容 ・寄付つき自販機内容
- (5) 社協ホームページの運営管理

#### 5. ボランティア活動育成事業

- (1) ボランティアセンターの設置運営
- (2) 登録ボランティアの損害保険加入（500人）
- (3) ボランティア連絡協議会の運営
- (4) ボランティア講座・研修会の開催

講座・研修	開催日	参加者	内 容
災害ボランティア スタッフ養成講座	8月23日	12名	災害ボランティアスタッフ養成講座として 福島県いわき市久之浜を視察
ボランティア フェスタ開催	9月7日	450名	ボランティア連絡協議会主催のボランティア フェスタ開催の後援
朗読ボランティア 講座	10月23日	9名	朗読ボランティアに興味がある市民を対象に 基礎的な朗読（音訳）の講習

(5) 福祉教育の推進

ボランティアグループ「フレンドリー」による福祉出前講座の実施

学校名	実施日	対象学年	内 容
吉 田 小	6 月 20 日	3~6 年生	身体・視覚講話・車いす介助
	12 月 2 日	3・4 年生	手話学習
栄 小	9 月 17 日	4 年生	身体・視覚講話・車いす介助
八日市場小	9 月 26 日	4 年生	身体・視覚講話・車いす介助
共興小	12 月 13 日	生徒希望者	身体講話・車いす介助
豊 栄 小	平成 27 年 3 月 5 日	4 年生	身体講話・車いす介助

社会福祉協議会による福祉体験

豊 和 小	平成 27 年 1 月 23 日	3 年生	高齢者疑似体験
須 賀 小	7 月 9 日	4 年生	車いす介助、視覚障害体験、介護用品体験、 高齢者疑似体験
	9 月 4 日	3 年生	車いす介助、視覚障害体験

千葉県福祉教育推進事業におけるパッケージ指定

パッケージ指定の概要	パッケージ指定校及び団体
子どもの発達段階に応じた福祉教育の実践を効果的に進めるために、中学校区の小学校、中学校を指定し、併せて近隣の高校を指定する。また、学校と地域との連携を図りながら福祉教育をより効果的に推進するために中学校区指定校が所在する地区社会福祉協議会を「福祉教育推進団体」として指定する。	八日市場小学校
	八日市場第二中学校
	匝瑳高校
	八日市場地区社会福祉協議会

## 6. 相談事業

### (1) 法律相談

- ・ 弁護士による無料法律相談を隔週月曜日、午後 1 時から 4 時まで開設  
開設日 24 日 相談件数 140 件

相 談 事 項	
生 計	4
職業・生業	11
住 宅	23
家 族	15
離婚・結婚	20
健康・衛生	3
人権・法律	1
財 産	9
債権取立	10
債務弁済	8
相 続	15
事 故	5
福祉関係	3
苦 情	0
そ の 他	13
合 計	140

## 7. 老人福祉事業

### (1) 介護予防事業

閉じこもり予防、認知症、うつ予防デイサービス事業

介護保険の介護認定を受けていない高齢者に対し、閉じこもり予防、認知症、うつ予防を目的にデイサービス事業を毎週月曜日に実施。

- ・ 実施日数 49 日
- ・ 利用登録者 25 人
- ・ 延べ参加者数 695 人

### (2) 生活管理指導員派遣事業

介護保険の介護認定を受けていない高齢者で日常生活を営む上で支障のある方にホームヘルパーを派遣し、生活援助・相談等のサービスを提供。

- ・ 利用者数 14 人 (平成 27 年 3 月 31 日現在)
- ・ 延べ派遣件数 760 件

### (3) あんしん箱設置事業

ひとり暮らし高齢者等へのあんしん箱の設置。継続的な見守りと訪問活動の支援。

・設置個数 1, 278個（平成27年3月31日現在）

地区名	配布個数
八日市場地区	279
豊栄地区	136
須賀地区	82
匝瑳地区	68
豊和地区	180
吉田地区	41
飯高地区	48
共興地区	60
平和地区	111
椿海地区	44
野栄地区	229
計	1,278

## 8. 高齢者 SOS ネットワーク事業

関係各機関との連携により、道に迷い自宅に戻れなくなった高齢者を、早期に発見保護し家族のもとへ届ける、高齢者 SOS ネットワークを実施。

(1) 事前登録者数 36名

## 9. 介護保険事業

### (1) 居宅介護（予防）支援事業所

指定居宅介護支援事業所として、適切な介護サービスを総合的かつ効果的に提供するとともに関係機関との連携に努め、サービス計画の策定を行った。

・ケアプラン作成 88件 予防 31件（平成27年3月現在）

### (2) 訪問介護（予防）事業

要介護状態、要支援状態にある高齢者に対し、保険、医療、福祉との連携を図りながら、訪問介護サービスの提供に努めた。

・訪問介護 360件

・予防訪問介護 216件

## 10. 小規模多機能型居宅介護施設「紙ふうせん」の運営

地域密着型サービスとして「紙ふうせん」を運営し、通い・訪問・宿泊サービスを提供。

### (1) 利用状況

・利用登録者数	21名	(平成27年3月末現在)
・利用延べ件数	通い	2,709名
	訪問	2,700名
	泊まり	149名

### (2) 運営推進会議開催

「紙ふうせん」運営推進会議を6回開催し、運営状況、利用実績等報告

### (3) 施設事業

・季節事業	お花見会、外出レク、七夕、敬老会、運動会、サンマ祭り 文化祭、クリスマス会、書き初め、初詣、節分、ひな祭り
・定例行事	お誕生日会、外食会、買い物支援
・地域交流	小学生職業体験、十二所神社の立ち寄り
・ボランティア受付	折り紙、日本舞踊、手品、コーラス、フラダンスとウクレレ演奏会 そば打ち実演会、車いすダンス、ギター演奏・ハーモニカ・唄
・その他	防災避難訓練 職員調理実習の開催 消防訓練 視察研修(そなエリア) 外部研修 (若年性認知症 認知症介護実践研修 日常生活動作とリハビリ体操)

## 11. 障害者福祉事業

(1) 障害者自立支援事業に基づき、居宅介護サービスを提供。(身体障害者・精神障害)

・居宅介護件数 286件

(2) 車いす貸し出し事業

・車いす貸出件数 52件



## 12. マザーズホーム事業

心身の発達に心配のある乳幼児が保護者とともに通園し、健やかな発達と機能回復訓練や集団生活に対応できる基礎づくりを目的に、保育士と児童指導員を中心に心理発達治療士や音楽療法士の専門スタッフの指導を受けながら事業を行った。

・開設日 月曜日から金曜日の週5日間

・開設時間 午前9時30分から午後2時

・平成26年度利用実績

開設日数 244日

利用登録児童数 22名

延べ利用児童数 1,252名

## 13. 母子・父子・児童福祉事業

- (1) 特別支援学校に助成
- (2) ことばの教室親の会に助成
- (3) 青少年相談員連絡協議会に助成
- (4) 母子寡婦福祉会に助成
- (5) 子供会育成連絡会に助成

## 14. 共同募金事業

共同募金支会事務局の運営

- (1) 平成26年10月1日から12月31日まで3ヶ月「赤い羽根共同募金運動」実施

募金目標額 2,950,000円

募金実績額 5,677,221円

- (2) 平成26年12月1日から12月31日まで1ヶ月「歳末たすけ合い運動」を地区社協、民生委員の協力で実施

募金目標額 2,326,000円

募金実績額 4,701,544円

配分額 1,964,000円

## 15. 日常生活自立支援事業

判断能力が十分でない高齢者や障害者に、福祉サービスや日常的な金銭管理などの援助を行い地域で安心して暮らせるよう支援を実施

支援者数 14件（17人）

## 16. 貸付事業

低所得者、高齢者、身体障害者世帯の経済的自立と安定した生活の維持を目的に貸付事業を実施

(1) 相談件数 113件

(2) 生活福祉資金貸付

種別	件数	備考
総合支援資金	17件	平成26年度資金貸付1件
福祉資金	緊急小口資金 10件 福祉費 6件	平成26年度資金貸付15件 平成26年度資金貸付0件
不動産担保型	1件	平成26年度資金貸付0件
教育資金	2件	平成26年度資金貸付0件

※新規貸付以外は償還中貸付者

(3) 生活福祉資金償還業務

償還時期を迎えた生活福祉資金借用者に対する償還業務。

予定日に償還引き落としが出来なかった生活福祉資金借用者に対し、電話・郵送・訪問による償還指導を実施。引き落としが出来なかった理由を確認するとともに、生活指導が必要な滞納者に対しては生活指導を実施し、生活状況を改善するためのアドバイスならびに償還をうながした。

## 17. 応急援護・法外援護事業

(1) 火災見舞

2件

## 18. 安心生活基盤構築事業

平成24年度より「悲惨な孤立死や虐待等を1例も発生させない地域づくり」を目標に厚生労働省のモデル事業である安心生活基盤構築事業を地域の方々の協力のもと3年目を迎え実施した。

事業内容としては、「災害時要援護者台帳及びマップの整備」に関する更新を中心に「寄付つき自動販売機の設置」事業を実施。「災害時要援護者台帳及びマップの整備」では地区社協構成員の方々の協力のもと災害時要援護者の状況を再把握し更新作業を行わせていただいた。また、更新作業を行うとともに日頃の見守りや災害時に要援護者の安否確認訓練支援等を行いました。

「寄付つき自動販売機の設置」については、飲料メーカー、地区社協の方々の協力のもと、平成24年度から小規模多機能型居宅介護施設「紙ふうせん」、市民ふれあいセンター、地区のコミュニティセンター等に10台配置し、売上の一部が地区の福祉活動の財源となる。また、引き続き、飲料メーカーと災害協定を締結し、災害時には自動販売機の中の飲料を無償提供してもらうこととなった。

なお、地域福祉活動計画と連動のもとに地域住民からのニーズとして福祉の人材不足について多くのご意見をいただき、平成27年度スタートを目指した「社会福祉推進委員」創設に向けた準備を行いました。

	内 容	実施日・実施場所
見守り支援	地区社協会長会議での事業説明（3回）	平成26年5月23日 平成26年9月17日 平成27年2月20日
	各地区懇談会	平成26年5月10日 豊栄地区 平成26年5月11日 椿海地区 平成26年5月18日 須賀地区 平成26年5月17日 共興地区 平成26年5月24日 豊和地区 平成26年5月24日 平和地区 平成26年5月26日 吉田地区 平成26年6月1日 飯高地区 平成26年5月18日 匠瑳地区 平成26年5月8日 吉田地区② 平成26年12月14日 豊栄地区②
	災害時要援護者台帳及びマップ更新	平成26年4月～平成27年3月
	社会福祉推進委員説明会	平成26年9月～平成27年3月 各地区実施
	社会福祉推進委員研修会	平成27年2月1日
	安心生活基盤構築事業に関する広報（2回）	平成27年1～3月

買い物支援	宅配電話帳の配布	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月
自主財源の確保	寄付つき自動販売機の設置	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊和地区</li> <li>・ 吉田地区</li> <li>・ 共興地区</li> </ul>

市内全域（平成 27 年 3 月 31 日現在）

- ・ 災害時要援護者数      1, 473 名（前年度比：27 名減）
- ・ 災害時協力者              714 名（前年度比：3 名減）

#### 19. 地域福祉活動計画の策定

複雑化する地域課題の解決のため、匝瑳市と匝瑳市社会福祉協議会が一体となって市全域の地域福祉を促進するための指針として、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間を計画期間として匝瑳市地域福祉計画及び地域福祉活動計画を策定した。